

## 認知症サポーター養成講座を開催 ～地域で支える、安心の輪～

西日本信用漁業協同組合連合会は、高松市と連携し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいます。その一環として、「地域で支えあう見守り活動に関する協定」に基づき、高齢者等の見守りや支援活動を推進しています。

### ♥ 認知症サポーター養成講座を受講

高松市からの呼びかけにより、3月18日・24日に認知症サポーター養成講座を開催しました。本会役職員22名が受講し、認知症サポーターとして認定されました。

### ■ 認知症サポーターとは

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」です。特別なことをするのではなく、日常の中でできる配慮や声かけが大切とされています。



### 📖 講座ではこんなことを学びました

- 認知症の基礎知識と主な症状
- 記憶障害や見当識障害などの特徴
- 行動・心理症状とその対応
- 早期診断・早期治療の重要性
- 成年後見制度などの支援制度
- 認知症の予防に関する考え方
- 認知症の人への接し方のポイント
- 介護をしている家族の気持ちの理解



✨ 正しく知ることが、やさしい見守りの第一歩です。

### 🤝 今後に向けて

当会は今後も高松市や地域の皆様と連携し、認知症サポーターの養成を進めるとともに、高齢者一人ひとりに寄り添った取り組みを推進してまいります。